

## 指定管理業務に係る事故・不祥事等の状況(令和5年度実績) \* 指定期間4年度目施設

施設名	発生日	事故・不祥事等の状況
		①発生時の詳細な状況 ②所管課における現場確認の状況 ③その後の経過 ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無 ⑤原因及び費用負担の有無 ⑥記者発表の有無
相模湖交流センター	—	該当なし
宮ヶ瀬やまなみセンター	—	該当なし
宮ヶ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地	—	該当なし
宮ヶ瀬湖カヌー場	—	該当なし
地球市民かながわプラザ	R5.6.11	①ボランティアスタッフが平和展示室での転倒、頭部に裂傷、出血。居合わせた別のボランティアスタッフが119番通報。 ②6月11日(日)当日に緊急連絡網に従い県職員あて連絡。 ③精密検査の結果問題なく、頭部の裂傷の治療のみ行った。 ④～⑥該当なし。
21世紀の森	—	該当なし
(三浦漁港)本港特別泊地及び本港環境整備施設	—	該当なし
(三浦漁港)宮川特別泊地、宮川一時停係特別泊地及び宮川環境整備施設	—	該当なし
愛名やまゆり園	R5.11.2 他1件	①元職員が利用者に対して足をかけて倒す等の暴力により、骨折の怪我を負わず。 ②当日に県立障害者施設指導担当課長が園を訪問し、状況を確認する。 ③利用者の怪我は3か月後に完治。改善計画を県に提出し再発防止に取り組む。 ④⑤支援方針の不徹底、業務の重なり等への対応、マネジメント不足。風通しの欠如。クレーム、費用負担なし。 ⑥令和5年11月3日

施設名	発生日	事故・不祥事等の状況
		①発生時の詳細な状況 ②所管課における現場確認の状況 ③その後の経過 ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無 ⑤原因及び費用負担の有無 ⑥記者発表の有無
厚木精華園	R5.4.23 他8件	①利用者に呼ばれ、トイレで床に座っている別の利用者を発見。声をかけ、ボディチェックするが外傷なし。翌朝、自力で起床できず、再度ボディチェックをするが外傷なし。本人が右大腿部を指さし「痛い」と言い、整形外科に通院。見守りカメラを確認したところ、居室前で転倒し、四つん這いでトイレへ向かう様子を確認。 ②4月25日事故報告第1報告後、本報告で確認。 ③入院加療し、5月9日退院。車いす利用。 ④⑤自力歩行できる方であったが、夜間で眠気があったことや服薬内容の変更等で足のふらつき等もみられていた。移動した際に動きが分かるような人感センサー等のハード面が整備できていなかった。クレーム、費用負担なし。 ⑥なし